

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の一人ひとりの認知症介護に対する理解、入居者の日々の基本的行動を把握し、職員の個々の思いのケアではなく職員同士、情報の共有を図り統一したケアが必要がある。	認知症介護における知識や技術、コミュニケーションの取り方などのスキルアップを図る。ケアに関する共有の認識を持つことができるように職員の育成を行う。	外部研修・内部研修への参加を行い知識や技術の向上を行う。また、定期ミーティング以外問題点やケアの統一が必要な場合は職員と話し合いを行い共有認識を高める。	12ヶ月
2	19	入居者を共に支えあう家族との関係 安心・安全な生活を提供するために家族との連携や情報共有は必要なものと感じているがそれぞれの家族との意見交換の場などの確保ができていない。	家族から施設に対しての率直な意見を聞くことにより、より良い施設運営を目指し入居者に安心・安全な生活を過ごして頂く。	家族に集まって頂きやすいイベントなどを計画し、施設運営に対する意見交換ができる場を提供する。事業所の行事などをその場でできるように検討し、年2回程度の意見交換の場の開催を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。